

# 建議「建築物における今後のアスベスト対策について」の概要

## 背景

アスベスト工場の従業員が中皮腫で死亡していたことを公表(17年6月)

また、工場の近隣住民や従業員の家族が中皮腫を発症・死亡 **家族・近隣住民**  
これまでは近隣や家族への影響はないというのが通説。

さらに、文具店の店主が中皮腫で死亡していたことが公表(17年8月)  
文具店の2階に吹付けアスベストが露出して使用。建材由来の症例は初めて。

## 建築物

### 吹付けアスベスト等の実態調査

民間建築物	12,718棟	1(10月28日)
社会福祉施設	245施設	2(11月29日)
病院	324施設	2(11月29日)
学校施設等	771機関	2(11月29日)
公共建築物	6,617箇所	1(11月29日)

1: 露出した吹付けアスベスト等がある建築物数又は箇所数

2: 吹付けアスベスト等があり、ばく露のおそれのある場所を有する施設数又は機関数。(社福施設及び病院は、飛散防止対策済みの数を含む)



吹付けアスベスト



アスベスト含有吹付けロックウール

写真提供: 中皮腫・じん肺・アスベストセンター

## アスベスト対策部会の建議

社会資本整備審議会建築分科会にアスベスト対策部会を設置(8月)  
9月より部会を3回開催。12月に建議としてとりまとめ

### 建築基準法による規制等

飛散のおそれのあるアスベスト含有建材の使用を禁止

増改築時における除去、封じ込め又は囲い込みを義務づけ

成型品、封じ込め又は囲い込みを行った吹付けアスベスト等は規制の対象外

アスベスト繊維の飛散のおそれがある場合に**勧告・命令等**を実施

吹付けアスベスト、成型品等が劣化して飛散のおそれがある場合など

**報告聴取・立入調査**を実施

定期報告制度による**閲覧**の実施

### 解体時等における飛散防止

(解体時)関係法令遵守を徹底

(地震発生時)応急危険度判定におけるアスベストの飛散危険性の判定

### 調査・研究・技術開発等

調査研究、技術開発の推進

室内空気中のアスベスト繊維濃度の**指標**の検討

### 環境整備

吹付けアスベスト等の**除去費用**に対する支援制度等の整備

住宅性能表示制度における表示制度の整備

相談体制の整備、**専門家・事業者の育成**、普及啓発、情報提供

調査マニュアルの作成、調査員の研修 ➡ **詳細な実態調査**